

令和元年度 学力向上に係る効果的な取組事例
「学習の伸びを実感できる学習指導の充実」
 ～「主体的・対話的で深い学び」による授業改善と家庭学習の工夫～
 久喜市教育委員会・久喜市立鷲宮西中学校

本校の実態

- 与えられた課題やワークの練習問題、ノート整理等にもまじめに取り組むことができる。
- 考えを問う問題に対しては、自力解決しようとせず、模範解答を見てしまう生徒が多い。

単元構想シートの作成と系統性を踏まえた授業改善

学習指導要領及び解説を読み込み、この単元で何ができるようになるのか、身に付けさせる資質・能力はどのようなものなのかを明確にしつつ、学習指導要領に示された育成すべき資質・能力の3つの柱をきちんと盛り込み、授業に臨む。

この教科に対する生徒の実態をしっかりと把握した上で、主体的・対話的で深い学びに向けた手立てを示している。主体的な学びを促す課題や発問の工夫等を意識した計画を立てる。評価についても、どの時間で、どの観点を、どう評価するか示し、意識することができる。

第2学年1組数学学習指導案

令和元年度 0月0日(水) 第00時
 単元 2年1組数学 (4時)

1. 単元名	1次関数(1次関数を求めること)
2. 単元目標	(1) 自分ができるようになるか(達成を目指す資質・能力) 単元の学習目標 1次関数がy=mx+bという形で表される関数であることを理解し、1次関数の関数表、式、グラフで表れることにも、それらを相互に関連付けて考察し、表現することができるようにする。また、具体的な事象の字から取り出した2つの数量について、事象を整理したり単純化したりすることによって、その関係を1次関数とみなし、変化や対応の様子を考察したり予測したりすることができるようにする。
3. 単元の学習目標	知識・技能 1次関数について理解し、事象の字から取り出した2つの数量について、事象を整理したり単純化したりすることによって、その関係を1次関数とみなし、変化や対応の様子を考察したり予測したりすることができるようにする。
4. 単元の学習目標	思考・判断力・表現力等 1次関数として捉えられる2つの数量について、変化や対応の様子を考察し、表現することができる。また、1次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。
5. 単元の学習目標	主体的に学習に取り組む態度 1次関数を用いる活動を通して、繰り返し考え、金銭や時間にかかるとしたり、問題解決の過程を振り返り振り返り、改善しようとして、よりよく問題を解決しようとしている。

教科の見方・考え方について示し、深い学びに向かう生徒の姿をきちんとイメージして、指導することができる。

何を学ぶのか、身に付けさせたい内容は何なのかを示すとともに、小学校から中学校3年生までの学習の系統性について示し、9か年の縦の学習のつながりをきちんと意識して指導に当たる。また、他教科との関連についても記入し、カリキュラム・マネジメントとしての視点も取り入れ、教科の横のつながりについても示している。1教科だけでなく、今学年でいることが、他教科と関連していることを意識して指導に当たることができる。

目指す生徒

- 生きて働く知識・技能の習得と同時に主体的に学習に取り組む生徒
- 課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を活用できる生徒

研究の内容

- 単元のまとまりを重視した単元構想シートの作成と系統性を踏まえた授業改善
- 「主体的・対話的で深い学び」を促す言語力の育成と学びを支える環境づくり
- 家庭学習の指導・支援の工夫(家庭との協力と市教委の取組の活用)

○言語力の育成「読み取る力、書く力、話す力、聞く力」

- ・資料集、ワークシートからの情報収集場面の設定
- ・必然性のある話し合い学習の設定
- ・意図的な発表の場の設定と聞き手の役割の明確化

○主体的な学びを促す課題や発問の工夫、学びを支える環境づくり

- ・生徒にとって切実感のある課題設定
- ・生活の中にある身近なものを扱った課題設定
- ・スモールステップの指示、指示の視覚化
- ・話しかけやすい座席配置
- ・思考の流れが分かる板書の工夫
- ・授業や単元の流れが分かる共通した掲示物
- ・気付きを促す発問
- ・グループでの話し合い学習
- ・振り返りの時間の確保
- ・既習学習を想起させ、学習の見通しをもたせる
- ・どんな意見も受容する学級の雰囲気づくり
- ・授業の流れを全教員で統一した鷲西中スタイルの確立

家庭学習の指導・支援の工夫(家庭・市教委との協力)

鷲宮の里学園 家庭学習のしおり

目指す児童・生徒の姿

学ぶ意欲をもち、粘り強く、取り組む子

学習習慣を身につけ、時間を有効に使える子

児童・生徒のみならず

埼玉県学力・学習状況調査と同様の性質をもち、5月から1月まで毎月行われる、久喜市独自の学力調査「久喜市ステップアップテスト」の予想問題を作成し、学習させるとともに、個票返却後に誤答問題の復習をさせ、家庭学習等で積み重ねをさせる。

2年生英語 KST予習問題(11月) 2年組

1 日本語の意味になるように、()に適切な単語を書きなさい。

(1) 私は毎朝 7 時 30 分に起きます。 →
 I get up () seven thirty every morning. →

(2) イスの下に猫がいる。 →
 There is a cat () the chair. →

